今回の紹介地区　No.020　　沖縄県　南城市　佐敷地区

耕作放棄地再生利用緊急対策を活用した事例

状　況

地 区 概 要：農地面積 408ha、うち耕作放棄地 約1.2ha

放棄 の 理由：高齢化による労働力不足等

荒廃 の 程度：ギンネム等の雑草・雑木が生い茂り、人力、農業用機械、重機による作業が必要

取組概要

対 象 面 積：9.46a（畑）

実 施 期 間：平成21年8月～平成21年9月

取組のきっかけ：7月に地域協議会が地元農家に対して本事業の説明会を実施し、その説明会で興味を持った農家が農業委員に相談し、本対策を導入することとなった。

調 整 経 緯：農業委員が耕作放棄地の所有者と利用者の調整を行い実施に至った。

取 組 主 体：農家（作物：サトウキビ）

作 業 内 容：刈払、抜根、障害物撤去、整地、土壌改良等

今後の予定

再生作業を終了し、9月下旬にサトウキビを作付け済み。

再生作業前

再生作業実施中

再生作業後

問い合わせ先：沖縄県耕作放棄地対策協議会　098(866)2263（直）　（沖縄県村づくり計画課）